



GREEN WISE

ARCHIVES

Aug. 2016 vol.002
ワタリウム美術館 / リナ・ボ・バルディ展

ブラジルが最も愛した建築

年12月4日(金) - 2016年3

7, 14, 21, 28, 1/11と3/21は開館] 12/31-1/4は休館 ○開館時間:11時より19時まで(毎週水曜
歳以下1800円/小・中学生500円(70歳以上)



原宿国大
Hara-juku Kokyo Daigaku

The Watari Museum of
Contemporary Art




リナ・ボ・バルディ展

——ブラジルが最も愛した建築家——

ワタリウム美術館 2015年12月4日(金)–2016年3月27日(日)

○主催:ワタリウム美術館 / ブルーノ・タウト展実行委員会 / ブラジル文化省 / 駐日ブラジル大使館 ○監修:妹島和世
○助成:芸術文化振興基金 ○作品協力:リナ・ボ & P.M.Bardi協会(サンパウロ) ○会場デザイン:周防貴之
○模型制作:野口直人建築設計事務所 ○グラフィックデザイン:グルーヴィジョンズ ○展示協力:株式会社グリーン・ワイズ
/ 東リ株式会社 / Vidrotil Glass Mosaic Tiles / Arper SPA/Turkish Airlines/Base7





現場で作ったモルタルの石壁
植物とのバランスはうまく再現できた



リナの気持ちになって考えてみる



リナも自然を大切にしていたはずだ







サンパウロの土の再現には苦勞した
数日前にピンクになったときは本当に焦った…



人が踏みしめることでより馴染んでくれた









自然に溶け込めたと思う
あくまで脇役として





